



校長室の窓から

飯塚博文

※「校長室から」感じたこと等を不定期で発信していきます。

139 9月23日(火)

「暑さ寒さも彼岸まで」今日は彼岸の中日の秋分の日です。とはいえ、今後の天気予報をみると、朝夕は暑さは落ち着き、長袖の出番ではあるものの、日中は気温 30 度前後の日があるそうです。もうすぐ 10 月でも、夏日どころか、真夏日が出てくるようです。「夏の学校」はいつまで続くのでしょうか？

138 9月22日(月)

世界陸上が終わりました。この間連日、国立競技場は多くの人々で埋め尽くされていました。また、競技場で行われた競歩、マラソンでも、朝早い時間にもかかわらず、沿道に多くの人々が駆けつけました。「本物」に触れる場面を、実際に自分の目で見て、自分の耳で聞いて、肌で感じ、心を揺さぶる貴重な機会ととらえる人が多かったのでしょうか。その中に鎌小の子どもたちの姿もあったかもしれませんね。

137 9月19日(金)

校庭に子どもたちの笑顔が戻ってきました。連日続いて猛暑も収まり校庭では体育の授業が行われました。休み時間にも元気に遊ぶ子どもたちの姿がありました。週末、来週にかけて猛暑は収まるものの、30度前後の日が続き、また寒暖の差が大きい予報です。体調管理には十分に気をつけていきましょう。ちなみに、今日は「みょう字」の日ですが、「苗字」OR「名字」。どちらが正しいのでしょうか？

136 9月18日(木)

PTA 役員会、運営委員会が行われました。その中で、鎌小児童見守り隊からの報告がありました。夏休み明けで浮ついた児童が多く危なっかしい場面が多く見られたとのことでした。車道をはみ出したり、歩道

をふざけ走ったり、ランドセルをたたいて歩いたり、様々でした。学校のみならず、こうした見守りによって、子どもたちの安全が守られていることに感謝です。学校だけでは子どもたちは育めません。家庭、地域の力は絶大です。

135 9月17日（水）

昨日は若年層研修会、本日は第一回授業研究会が行われました。それぞれ目的は異なるものの、教師の指導力の底上げをねらう貴重な機会です。授業研究会では、サブテーマとして「わかった」「できた」が充実する算数科の授業実践を通して、と掲げています。子どもたちの力を伸ばすために、先生方も研修に熱心に取り組んでいます。明日からの授業改善にむけて。

134 9月16日（火）

林間学校からの帰り道、鎌ヶ谷に近づくにつれて、空模様があやしくなってきました。雷音や稲光もあり、子どもの下校が懸念されました。しかしながら、多くの保護者の方の見守りのおかげで予定通り解散することができました。雨模様が心配された2日間。何とか予定された活動を行ってきましたが、最後の最後で強い雨に降られました。保護者の皆様のご協力に感謝いたします。

133 9月15日（月）

【林間学校裏話その4】

キャンプファイヤーでは、この小見川に大昔から住む「火の神」からのお話及び5人の火の子とともにいったファイヤーの点火までの静粛な内容から始まりました。その後、フォークダンス+1で楽しみました。+1は昨年度の外国語において、副校長より伝授された拍手+威勢のある掛け声の連呼が夜空に響きました。あっという間に時間が過ぎ、「今日の日はさようなら」でしめくくりました。学校ではできない活動に浸ったひとときとなりました。

132 9月14日（日）

【林間学校裏話その3】

青少年自然の家の食事はバイキング形式でした。よくある話として、どうしても目が欲しくなってしまう、あれもこれも取りすぎていい、腹痛につながることもしばしばありました。今回も懸念されていました。

が、多くの子どもたちが、自分の食べられる量で盛り付けており、感心しました。メニューも多彩で、食べる楽しさに加え、選ぶ楽しさもあり、かつ美味とあって、満足のひとときでした。

131 9月13日（土）

【林間学校裏話その2】

昼食時の段階でも、今後の天気予報は下り坂と変わらず、2クール目以降の外活動が危ぶまれていました。が、奇跡的に雨が上がり、2クール目はカヌー活動並びに外遊びが予定通り実施できました。また、室内での創作活動でも蒸し暑さが取れ、活動しやすい状況でした。この段階では、3クール目からキャンプファイヤーにかけて雨予報が出ていました。しかしながら、いざ3クール目の時間になると、青空も垣間見え、結果3クールともほぼ予定通りの活動ができました。キャンプファイヤーもきれいなお月様のもと実施できました。子どもたちの思いが天気予報を覆した1日目となりました。2クール目以降、カヌー活動並びに外遊びを変更しなくて本当によかったと安堵した1日目の夜でした。

130 9月12日（金）

【林間学校裏話その1】

1日目小見川に到着してしばらくたつと、大粒の雨が降ってきました。創作活動はともかく、カヌー活動や外遊びをどうするか。その後、雨が収まり、カヌー活動は実施、外遊びは体育館で行いました。しかしながら、体育館内は蒸し暑く、熱中症に気を付けながら、休憩をとりながら活動しました。創作活動も空調は入っていましたが蒸し暑く、教師側はとても気を遣いました。そんな中、子どもたちはそれぞれの活動を精一杯満喫していた姿が印象的でした。その反面、あと2クール控え、天気予報は夕方にかけて強い雨模様になると報じていました。それぞれの活動の実施が危ぶまれながら昼食を迎えました。つづく

129 9月11日（木）

林間学校2日目を迎えました。今日の最大のメインはフィールドワークです。小見川の街をコマ図を参考に巡り、チェックポイントやクイズの答えを探し歩きます。グループで協力して、指定された70分に戻ってきます。早くても遅くても減点されます。ゲームではありますが、

子どもたちはさまざまな困難を乗り越え、すべてのグループが戻ってきました。その後、プラネタリウム見学し、広場でお弁当を食べ、閉所式となりました。解散時には、多くの保護者の方の見守りがあり、心より感謝します。今回のお土産は、子どもたちからの思い出話です。

128 9月10日（水）

いよいよ林間学校が始まりました。昨年度までの内容を一新し、子どもたちの体験活動を重視した内容にリニューアルしました。1日目は、3クールに分かれて、それぞれが順番に創作活動、外遊び、カヌー活動を順番に体験しました。創作活動では、個々の希望により、多色盛り、石鹸づくり、草木染、フリットに分かれました。日没と同時に、行ったキャンプファイヤーも大盛況のうちに終わりました。心配された天気でしたが、予定通りの内容をこなすことができました。子どもたちの笑顔がはじけた1日目となりました。

127 9月9日（火）

給食は「ちょうようのせつくこんだて」でした。「重陽の節句」と書きますが、皆さんはご存じですか？実は「五節句」の一つです。「五節句」とは、1月7日、3月3日、5月5日、7月7日そして9月9日。それぞれ何の節句でしょうか？3月3日、5月5日、7月7日は有名ですが。ちなみに今日の献立は「ごはん・ししやも青のりフライ・茎わかめのきんぴら・菊かまぼこのすまし汁・さつまいもと栗のタルト」
重陽の節句に関わるのは？

126 9月8日（月）

未明から朝方にかけて、3年ぶりに皆既月食が見られました。皆既月食とは、月が地球の影にすっぽり入り、太陽光があたらなくなることで発生しますが、月が全く見えなくなるわけではありません。実際、赤茶色の月が見られました。地球の影にすっぽり入っているのに、なぜ見えるのか？ぜひ、調べてみてください。ちなみに、ウサギさんは赤く染まっていないですね。

125 9月7日（日）

5日（金）2年生の一学級及び特別支援学級の空調が不調となり、教室を移動するなどの対応をとりましたが、6日（土）に業者にみていただき、原因を解明した上で修理をしていただきました。8日（月）に気温が再び

高くなるとのことでしたので、一安心です。8.日からは、通常の教室で授業が行います。

124 9 月 6 日 (土)

きらり市民会館で開催されている鎌ヶ谷市科学作品展に行ってきました。市内小学校・中学校から出展されている作品は創意工夫にあふれ、作品一つ一つに惹きつけられる魅力に多くの来場者の足を止めていました。科学論文では、研究の視点や内容に驚きと関心に包まれるばかりでした。この中から、将来の日本の科学の礎となる人が現れることを予感させるひとときでした。

123 9 月 5 日 (金) その2

複数の雨雲レーダーから情報を収集したり、通学路の安全を確認したりし、下校の判断を行いました。また、多くの教師が下校の見守り及び道路の安全確認のため、校外に出ました。しかしながら、道路で冠水により、一部の児童をパトロールの教師と一緒に学校に戻すケースもありました。その児童については、保護者に連絡し、迎えに来ていただくことを依頼しました。それ以外の児童については、通学路の安全を確認後、教師と一緒に下校する措置をとりました。

122 9 月 5 日 (金)

台風15号の影響に伴い、本日市内小中学校において一斉に給食後下校となりました。本校においては、金曜日日課のため当初より給食後下校となっていました。スクリレにてお知らせしたような措置をとらせていただきます。台風の接近に伴い、雨、風ともに強くなる予報が出ています。下校時での安全指導ならびに職員による見守りを行います。保護者の皆様や地域の皆様の見守りも行っていたらけると幸いです。尚、下校時刻の変更によって、支障が出る場合はお知らせ願います。

121 9 月 4 日 (木)

ジャーナリストの石井しこうさんの記事に目がとまりました。『玄侑宗久（げんゆうそうきゅう）さんという作家のお坊さんのお話です。「みなさんは変わらないことを大事にしすぎているんじゃないでしょうか。何かを経験すれば『人生とはこういうものだ』と確信を持とうとする。揺らがない、ブレない、それがあかんのです。頑丈（がんじょう）そうに見えて免震構造を持ち合わせていない。現実には、つねに新しい局面を迎えます。

『今』を見て、感じて、あわせていく。揺らぐことが自然だと思っていれば、もっと楽になれるはずです』子どもも、大人も。

120 9月3日(水)

2112年9月3日、子どもたちの人気者が誕生しました。この記念日に使われている「1・2・9・3」から、この人気者の身長は129.3cm、体重は123.9kg、胴回りは129.3cmとなっています。そばには、いつも小学4年生の男の子がいます。誰もが知っている人気者です。どら焼きでも食べて、お祝いしますか？

119 9月2日(火)

校庭には「赤い旗」が9時過ぎからなびいています。気温、暑さ指数を鑑み、室外の運動などの活動を中止としました。子どもたちは学校に戻ってきたものの校庭には子どもたちの姿はなく、静かなスタートとなりました。それにしても、危険な暑さが続いています。校庭で元気に遊ぶ子どもたちの姿とともに、厳しい残暑が収まることを祈るばかりです。

118 9月1日(月)

始業式の話

おはようございます。夏休みはいかがでしたか？

いよいよ今日から2学期が始まります。今学期もよろしくお願いします。みなさんの元気な姿、そして、一回りたのもしくなった姿を見て、私はうれしく思います。

さて、この2学期はさまざまな行事が予定されています。林間学校、音楽会、修学旅行、特別支援学級合同発表会、合唱フェスティバル、陸上大会、そして運動会などがあげられます。これらの行事を通して、みんなが協力し、成長することが今からとても楽しみです。それには、自分なりの目標をもって、それに向かって挑戦することが大切です。先生たちは、目標に向かって挑戦するみなさんを全力で応援します。

最後に2学期もあいさつ、自分の命は自分で守る、そしてたくさんのやさしさ、思いやりを大切に過ごしていきましょう